

Yes Hotline

vol.428



令和7年 新年のご挨拶

熊本県商工会連合会 会長 笠 愛一郎

令和7年の年頭にあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。旧年中は、各商工会並びに県連合会の事業推進に対し、格別のご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

令和6年度は、大きな影響を受けていた新型コロナウイルス禍から社会経済活動が活発化していく中で、台湾の半導体メーカー「TSMC」の進出による経済効果の県全体への波及への期待が大きく高まる一年でした。しかしながら、令和6年9月の「経営への影響調査」では、全体として業績回復傾向は見られるものの、長引く原材料の高騰や物価の上昇、更には大幅な賃金の上昇により、利益は上がっていない状況であり、事業者を取り巻く環境は難しい局面に直面しております。また、TSMCの波及効果を更に高めていくことが求められております。



このような中、本会では、事業者の事業継続発展に向けた伴走支援を関係機関と連携して行い、倒産・廃業を最小限に抑えながら、事業承継や起業を後押しして、地域の経済やコミュニティの維持・発展に努め、事業者のDX・デジタル化の促進や販路拡大等への支援、TSMCの進出で身近となった台湾との交流促進のための輸出支援事業も進めております。

特に、販路開拓につきましては、令和6年度から新たに「くまもとグッドプロダクト賞」による新商品開発及び既存商品ブラッシュアップを支援するとともに、台湾との交流促進・販路拡大を推進し県全体への波及効果を拡大することを目的として、「台湾おもてなしセミナー」や「台湾輸出セミナー」を開催する等、商工会の組織力と支援力を活かした取組を実施しております。

本年は、引き続き原材料費の高騰等厳しい経営環境が見込まれる中で、事業を維持・継続していくためのよりきめ細かな支援を行っていく所存であります。特に、最低賃金の大幅な引き上げやいわゆる年収の壁対策については、事業経営に直結する課題であることから、その動向を注視するとともに、国や県、市町村等へ皆様の声を届け、関係経済団体等と一層の連携強化を図りながら、対策を講じてまいります。

今後とも、商工会並びに本会役職員をはじめ、会員の皆様の尚一層のご理解とご協力をいただき、組織一丸となって地域商工業の振興・発展のために尽力、連携してまいりたいと存じますので、本年もよろしくお願い申し上げます。

結びに、今年は巳年の「成長」や「変革」を得るために柔軟に新しい挑戦をするという意味にあやかり、地元マスコミの取材にて今年の漢字一字に「挑(ちょう)」を選びました。県内商工会員の皆様にとりまして、新たな飛躍と成功の年となりますよう祈念申し上げ、皆様方のご健勝とご多幸を心から願い年頭のご挨拶といたします。

年頭のごあいさつ



熊本県知事 木村 敬

明けましておめでとうございます。

熊本県商工会連合会並びに各商工会の皆様には、日頃から県政の推進に御理解と御協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

昨年4月に知事に就任して以降、「くまもと新時代、共に未来へ」をスローガンに、現場主義と「県民が主人公の県政」を目指して、その時その時を一生懸命、全身全霊で県政運営に取り組んできました。

特に、喫緊の課題である、渋滞解消、地下水保全、「こどもまんなか熊本」の実現、人材の育成・確保、そして外国人材の共生については、私をトップとする5つの推進本部を設置し、全庁横断的に、課題解決に向けた対応策や取り組みを検討・実施しています。

また、「世界に開かれた熊本」をキーワードに、投資や消費の拡大、台湾を中心としたインバウンド需要の拡大などのチャンスを生かす方策を、県と市町村、経済界で連携して様々な視点で検討して参ります。

商工会連合会におかれましては、台湾のI E A Tや、三三会と業務協力に関するMOUを締結され、以降、台湾バイヤーによる商談会など台湾での県産品の販路拡大支援に取り組まれています。

さらに、地域経済の喫緊の課題となっている事業承継支援にも積極的に取り組まれており、年々成果が上がってきています。

熊本県としても、引き続き様々な支援策を講じながら皆様の取組みを後押しして参ります。

昨年12月、県政運営の基本方針である「くまもと新時代共創基本方針」を策定しました。「世界に広がる」「人を育てる」「共に創る」をキーワードとし、「県民みんなが安心して笑顔になり、持続的で活力あふれる熊本の未来を共に創る」ことを基本理念とするこの基本方針のもと、引き続き県民の皆様とともに対話と挑戦を続け、「県民が主人公の県政」を推進して参りますので、皆様の御理解と御支援・御協力を賜りますようお願いいたします。

結びに、本年が皆様にとって実り多き一年となりますよう心からお祈り申し上げまして、新年の挨拶といたします。



全国商工会連合会会長 森 義久

新年明けましておめでとうございます。令和7年の新春を迎えるにあたり、謹んでお慶び申し上げます。

昨年は、元日の能登半島地震や台風、豪雨等の度重なる自然災害の発生、物価の高騰、最低賃金の大幅な上昇など、歴史的な転換点と言える1年でありました。

大手企業を中心に業績回復基調となった一方で、地域の中小企業・小規模事業者からは、売上は上がっても仕入単価上昇に対する販売価格への転嫁が進まない、人手が足りないが雇える人が地域にいないという声も聞かれ、事業者の業種・業態によって好不況が分かれる厳しい状況が続きました。

こうした中、昨年11月の商工会全国大会では、「中小企業・小規模事業者のための大型経済対策の早期編成と実施」や「日本経済の起爆剤となる地方創生の推進」など、6項目について満場一致で決議しました。

皆様の実情に応じたきめ細かな伴走支援体制を構築し、各種事業の推進に全力を注いでいく所存であります。

本年も、いわゆる年収の壁や下請法に関する議論の活発化、生産性向上に向けた省力化投資、更には海外展開拡大並びに起業・創業や事業承継を通じた地方創生など、経済情勢は目まぐるしく変化することが予期されます。

商工会は地域に根差した唯一の総合経済団体として、その役割を発揮するとともに「会員あつての商工会」であることを改めて認識したうえで、引き続き、皆様の声を国等に届け、地域経済の根幹をなす事業者の支援と地方創生の実現を推進してまいります。

私も全国商工会連合会会長としての責務を果たすべく邁進いたしますので、引き続き皆様のご支援・ご協力をお願い申し上げます。

終わりに、全国の商工会員の皆様並びに関係各位にとりまして、本年が、巳年が意味する、中小企業・小規模事業者及び地域の「再生と復活」の1年となりますよう心よりご祈念申し上げます。



熊本県商工会青年部連合会会長 松枝 孝平

新年明けましておめでとうございます。

令和7年の新春を迎えるにあたり、謹んでお慶び申し上げます。また、旧年中においては、熊本県商工会青年部の活動に対し、格別なるご支援ご鞭撻を賜り、心より感謝申し上げますとともに、本年も引き続き何卒よろしくお願い申し上げます。

昨年の県青連事業では、県青連阿蘇地区大会をはじめ、全ての事業を盛んに開催することが出来たことを非常に嬉しく思っております。

また、9月には九州地区商工会青年部合同研修会熊本大会を開催し、県内を含め約1,000名が参加し、九州各県の青年部員との交流、研修を交え、資質の向上と更なる青年部組織の育成強化を図ることが出来ました。本大会開催にあたり行政、親会、女性部、友好団体、そして県下商工会青年部員、職員の皆様に多大なるご支援・ご協力を賜りましたことに心より感謝申し上げます。

県内商工会並びに青年部の皆様はじめ、多くの方々のご支援のもと、我々、県青連は大会を開催することが出来ます。これからの準備、運営につきましては、あらゆる方面でご協力をお願いすることもあるかと存じますが、何卒、ご理解とご支援を賜りますよう重ねてお願い申し上げます。

本年も、県青連は若者らしい柔軟な発想や行動力を活かし、継続的繁栄を推し進めるとともに、引き続き、地域に必要とされる商工会青年部を目指して参る所存です。

結びに、本年が皆様にとって更なる飛躍・発展の明るい年となることを祈念申し上げ、年頭の挨拶とさせていただきます。



熊本県商工会女性部連合会会長 黒澤 きこ子

新年明けましておめでとうございます。

旧年中におきましては、熊本県商工会女性部連合会の活動に対し多大なるご理解とご協力を賜り、心から感謝申し上げますとともに、引き続き本年も何卒よろしくお願い申し上げます。

物価の高騰など、大きく変動する国内外情勢の影響で、今後の経営は私たち小規模事業者にとって、見通しづらい状況となっています。

このような状況の中ではありますが、令和6年度の女性部事業は、ミニバレーボール大会をはじめ、リーダー研修会等の全ての事業が円滑に実施できていることを嬉しく思います。

また、7月には九州ブロック商工会女性部交流研修会をホテル日航熊本にて開催し、県内を含め約700名が参加し、会場は大賑わいとなりました。本大会開催にあたりご支援・ご協力を賜りました皆さんに心より感謝申し上げます。

一方で、昨今の女性部を取り巻く環境は厳しい状況となっております。部員の高齢化等により年々部員数は減少傾向にありますが、私たちは商工業に携わり、地域を支える女性の経済団体です。女性ならではの知性と感性を生かし、女性部の果たすべき役割を再認識し部員相互の団結と協力のもと、地域に親しまれる女性部としての目標を持ち、地域活性化につなげたいと願っております。

結びになりますが、皆様のご健康とご多幸をご祈念申し上げますとともに、女性部活動へのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

JR有佐駅の近くで地元客中心に永年愛される「居酒屋 一本槍有佐駅前店」を引き継ぎませんか？

「居酒屋 一本槍有佐駅前店」は、昭和62年に創業され、地元の鏡町や氷川町のお客様を中心に営業されています。縦木さんが幼いころ、有佐駅前には鏡町と他の地域を結ぶ場所としてたくさんの店舗があり、多くの人で賑わっていたそうです。そこで、「お店を営業することで、少しでも地域の役に立ちたい」との思いで、有佐駅前でお店を始められました。創業から約37年が過ぎて縦木さんも従業員も高齢となり、あと何年続けられるか心配に思われ、八代市商工会に事業承継のご相談をされました。

お店は、昔懐かしい、昭和の雰囲気を大事にして居心地の良いお店作りをされていて、座席数は、1階20～30席、2階10席と20席の広間各1部屋があり、10台以上停められる駐車場もあります。お料理は、刺身や焼き物などの一品料理から定食まで品ぞろえ豊富です。材料は毎日、縦木さんがご自身の目で確かめて仕入れをされ、串物は全て手で刺すなど手作りにもこだわっておられます。また、お客様がお帰りの際には、玄関先で地元氷川産の火打石を打ち鳴らして、毎度お客様の無事を祈ってお見送りされています。

縦木さんは、お譲りする方は、真面目で明るくてやる気のある方で、特に昔からの地元の常連客を大切にもらい、お店を守り続けてもらえるような方を希望されています。

縦木さんも創業当時、料理のご経験は少なかったとのことで、料理の経験者でなくとも良いと考えておられます。



1階店内の様子



2階広間(中宴会)



2階広間(小宴会)



店舗外観



代表者 縦木 恵さん

事業所概要

- ◆八代市鏡町
- ◆昭和62年創業
- ◆飲食業(居酒屋)



掲載事業者様へ直接のお問い合わせはお控えいただき、本件については八代市商工会で支援しておりますので、まずは所属されている商工会にご相談ください。また、後継者探しの掲載を希望される会員様を募集中です。

阿蘇郡西原村で観光客との触れ合いの場を引き継ぎませんか？

阿蘇の玄関口とも称される西原村。熊本市からも近く、熊本空港やICなど交通の要所も近いことから多くの観光客が訪れます。そんな西原村の県道28号線沿いに位置する店舗にて、たこ焼ややきそば、フライドポテト、かき氷(夏季限定)を販売しているのが、「たこ壺」の迫本京子さんです。こだわりのたこ焼は、生地がフワトロの関西風で具材にキャベツが入っていないのも特徴です。メインのソースたこ焼きに加え、ネギ塩やチーズといった味のたこ焼きを販売しています。

事業承継に取組むのは、先代から引き継いだ「たこ壺」の名前と味を今後も継続してほしいという強い想いからであり、本来ならご自身で続けていきたいところですが、体力的な問題もあり、どなたかに継承したいと考えていらっしゃいます。機械設備も整っており、観光客も多く訪れるこのお店を引き継いでほしいとのこと。



代表者 迫本 京子さん



店舗外観



関西風のフワトロたこ焼

事業所概要

- ◆阿蘇郡西原村小森
- ◆令和4年、先代より引き継ぐ形で創業
- ◆飲食業(軽食販売)



掲載事業者様へ直接のお問い合わせはお控えいただき、本件については西原村商工会で支援しておりますので、まずは所属されている商工会にご相談ください。また、後継者探しの掲載を希望される会員事業者様を募集中です。

旬の食材を使った身体に優しい手作りの味が人気の飲食店を引き継ぎませんか？

「旬彩 遊楽」は平成21年に開店し、業歴は15年です。代表者の金田さんは以前の勤務先を家族の事情により退職、小鉢が並び身体に優しい手作り料理が好きであったことから、大津町に店舗を構え飲食店をスタートされました。

お店は特に女性やお年寄りに人気で、全ての方に健康であってほしいとの思いから、できる限り地元食材や栄養がいっぱいの旬の食材を使用し、手作りにこだわったランチが人気です。

店舗と土地は金田さんが所有されています。店舗はバリアフリーも整備しており、トイレも車いすで入れます。ゆったりとした店内空間で過ごしやすい店づくりがこだわりで、座席数16席（カウンター4席、4人掛けテーブル3台）奥座敷は20名入ることができます。譲渡の第一希望としては、店舗ごとの譲渡が希望ですが、賃貸も相



人気のランチ



店舗内の様子



店舗の外観・代表者 金田 百合子さん

事業所概要

- ◆大津町
- ◆平成21年創業
- ◆飲食業



- 希望としては、店舗ごとの譲渡が希望ですが、賃貸も相談可能とのこと、厨房設備（冷蔵庫やオーブン）等の機材や消耗品在庫も譲渡が可能です。
- 金田さんの想いとしては、できれば、常連の方々とのお付き合いを大切にいただける方、身体に優しい料理を受け継いでいただける方へ譲渡したいと考えておられます。

掲載事業所様へ直接のお問い合わせはお控えいただき、本件については大津町商工会で支援しておりますので、まずは所属されている商工会にご相談ください。また、後継者探しの掲載を希望される会員様を募集中です。

門前町商店街の「やよい食堂」が培ってきた地域の思い出の味と絆を「有限会社 阿蘇はなびし」がつなぎ、事業承継が実現しました。

阿蘇市の阿蘇神社近くの門前町商店街にある「やよい食堂」は、昭和27年に創業。昼メニューのあか牛丼は観光客に人気で、夜は焼き肉などのメニューが地域の方々に親しまれていました。山内さんご夫婦が切り盛りされていましたが、高齢を理由に令和4年末に休業。このまま廃業ではなく、事業を引き継いでくれる方を探そうと、商工会にご相談されました。

商工会では、県連特任支援課、日本政策金融公庫及び熊本県事業承継・引継ぎ支援センターと連携しながら支援を実施。県外の事業者から事業譲受の話もありましたが、山内さんご夫妻は、安心して任せられる方に事業を引き継いで欲しいとの思いがとても強く、同商店街の飲食業「有限会社 阿蘇はなびし」の宮本さんより、是非引き継ぎたいと話があり、意気投合したことで譲渡が成立しました。その後、令和6年7月29日に市や金融機関の関係者も出席のもと事業譲渡契約締結式を行い、山内さんは、「子供の頃から知っている宮本さんなら安心して任せられる」と話され、宮本さんは「子供のころからやよい食堂に通い、近年も従業員の忘年会などで利用してきた。看板と味がなくなるのはもったいない。店には思い出がたくさんある。地元で親しまれる店として絆をつなぎたい」と抱負を語られました。宮本さんは、秘伝のたれのレシピや営業ノウハウを引継ぎつつ、新メニューも考案。店内を改装し、人員体制も整え、令和6年11月29日に地元の方々が待ち望んだ「やよい食堂」がリニューアルオープンしました。



主力商品：あか牛丼



店舗外観とスタッフ一同



左：山内 宣昭さん（譲渡者）
右：宮本 博史さん（譲受者）

「やよい食堂」は、観光客や地元の方々が利用してきた地域に根差した飲食店であり、地域の方にとっては人が集い、気軽に語らう憩いの場でした。また、事業譲受された「有限会社 阿蘇はなびし」は、県内外問わず、阿蘇門前町の名店として知名度が高く、行列が出来るお店です。宮本さん自身が「やよい食堂」を幼少時代から利用されてきた経験も含め、地域で培われてきた思い出の味や絆をつなぐことができたことは、今後の経営に活かされていくと思います。未永く地域に愛されるお店となるよう、引き続き、職員一同による伴走支援を行っていきます。

阿蘇市商工会 経営指導員 角本 学

商工会長研修(トップセミナー)並びに国会議員との商工行政懇談会



熊本県
東京事務所
内藤 美恵 所長

全国大会の前日となる令和6年11月20日(水)帝国ホテル東京において、商工会長トップセミナーを開催しました。

熊本県東京事務所 所長 内藤美恵 氏を講師としてお招きし「くまもと新時代～ともに未来へ!～」と題し、熊本県の企業誘致の現状等について大変貴重なご講演をいただきました。また、全国商工会連合会へ出向中の黒黒寛大経営指導員より「全国連での業務報告」があり、最後に10月に行われた熊本県等への要望活動について浦田専務理事より報告を行いました。

トップセミナー終了後に開催した商工行政懇談会では、熊本県選出の国会議員の方々に加え、宮本周司参議院議員、越智俊之参議院議員をご来賓としてお招きし、熊本県連の要望事項や全国大会での決議事項を陳情するなど有意義な意見交換を行うことができました。



金子 恭之衆議院議員



坂本 哲志衆議院議員



木原 稔衆議院議員



西野 太亮衆議院議員



松村 祥史参議院議員



馬場 成志参議院議員



宮本 周司参議院議員



越智 俊之参議院議員

商工会全国大会

令和6年11月21日(木)NHKホールにおいて、第64回商工会全国大会が開催され、本県から41名の商工会長等が参加しました。

大会では、石破内閣総理大臣のビデオメッセージの後、林官房長官、武藤経済産業大臣をはじめ多数のご来賓がご臨席の中、地域の経済・雇用を支えるための大型経済対策の早期実施や中小企業・小規模事業者を支援する商工会の体制強化などを盛り込んだ大会決議が提案され、会場参加者による満場の拍手により決議案が採択されました。

その後、表彰が行われ、県女性連黒澤さゑ子会長が全国商工会連合会会長表彰の役員功労者(菊陽町商工会 理事)として全国1,627名の同部門受賞者を代表し壇上にて表彰状を授与されました。

【大会決議事項】

- I. 中小企業・小規模事業者のための大型経済対策の早期編成と実施
- II. 日本経済の起爆剤となる地方創生の推進
- III. 小規模企業対策費の大幅拡充
- IV. 災害からの復旧・復興と災害対策の強化
- V. 事業者が活用しやすい各種共済制度の改正・拡充
- VI. 地域唯一の経済団体である商工会の支援力・組織力強化



石破内閣総理大臣



森全国連会長より
黒澤県女性連会長へ表彰状の授与



黒澤県女性連会長

くまもとグッドプロダクト賞認定式



認定式会長挨拶



受賞事業者

令和6年12月16日(月)に「くまもとグッドプロダクト賞」受賞商品の認定式を行いました。会長より認定証を授与し、受賞事業者から喜びの声や商品への想いなどを発表いただきました。

令和7年2月19日(水)～2月25日(火)に、鶴屋百貨店地下1・2階にて催事販売会を行います！ぜひお越しください。

あそやむ



青い空と白い龍
南阿蘇村商工会



CREAM BAVAROIS パッションヨーグルト・ババロワ



株式会社オオヤブ
デイリーファーム
合志市商工会



自社牧場搾りたてジャージー乳で作る バターミルクワッフル・ジェラート



バターミルク工房
(株式会社オチュ・ラテ)
熊本市託麻商工会



こんにやくするめブラックペッパー



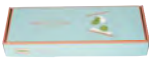
マルキン食品株式会社
熊本商工会議所



シャインマスカットのレーズンバターサンド



株式会社石井フルーツ
宇城市商工会



どんこバーグ



合同会社瑠華
あさぎり町商工会



ちぎり揚げ6種セット



株式会社廣田蒲鉾店
菊池市商工会



生きくらげの炊き込みご飯の素



山之屋
八代市商工会



しょうがレモンなはちみつ



IBUKURO
芦北町商工会



熊本県産 生姜の佃煮



株式会社てんき
大津町商工会



CHECK!
くまもとグッドプロダクト賞
特設サイトはこちら➡



第215回 全国商工会
珠算検定試験
1級合格おめでとう!!

大村 凰介さん
大津町商工会



令和6年度 商工会青年部全国大会 大阪大会

令和6年11月27日(水)・28日(木)の2日間に渡り、大阪府吹田市「パナソニックスタジアム吹田」にて盛大に開催されました。全国から総勢4,500名が参加し、熊本県からは青年部長等74名が参加しました。

若い経営者の主張発表大会では、全国7ブロックの代表が発表を行い、九州ブロックからは、佐賀県唐津東商工会青年部 牛草 淳一郎さんが「一人は皆の為に皆は一人の為に」というテーマで発表を行いました。惜しくも最優秀賞とはならなかったものの、堂々たる主張で大いに会場を盛り上げました。最優秀賞は、中部ブロック代表の能登町商工会青年部 鶴野 晋太郎さんでした。

また、大会顕彰・表彰授与式では、感謝状として玉名市商工会青年部の木村 豪気さんが表彰を受けました。



熊本県参加者集合写真

令和6年度 商工会女性部リーダー研修会開催!!

令和6年11月7日(木)ホテルメルパルク熊本に約100名の女性部員が集い、商工会女性部リーダー研修会が開催されました。

今年度は、フリーアナウンサーの本橋 馨さんを講師に迎え、「人生100年時代 モッチャン流コミュニケーション術」のテーマでご講演いただきました。

認知症やアルツハイマー病についての基礎知識や自身の体験談を踏まえた認知症の方への正しい対処法等大変貴重な講演を聞くことができ、女性部員としての意識の高揚と資質の向上につながる研修となりました。



フリーアナウンサー 本橋 馨氏

会員のみなさまへ 万が一の人身事故に備えて

まごころ共済 (自動車事故費用共済) のご案内

万一、人身事故を起こしたあなたに対し

- 任意保険でカバーできない誠意を示す費用に
- お見舞いや生花・菓子代に
- 相手側の補償に対しては
契約者の実際の経済的負担額を補償

補償は手厚く！

死亡事故	300万	円限度
入院1日	4,500	円限度
通院1日	2,250	円限度
車両共済金特約	30,000	円限度

入って良かった！まごころ共済
共済金をご契約者にお支払い！



掛金はわずか！

自家用普通乗用車	月払1,110円	年払11,100円
自家用軽乗用車	月払660円	年払6,600円

※上記以外の補償内容、引受対象車種等、詳しくはパンフレット・重要事項説明書をご確認ください。

共済金お支払い例

【死亡共済金 事例】

子供が、車にはねられ死亡した事案で、遺族が訴訟を起こし裁判となったが、任意保険で対応の他、契約者(加害者)は、最終的に「まごころ共済を利用し、共済金300万円の範囲内で誠意(自己負担)を示した」ため、遺族も誠意を認めてくれて解決。実刑判決は免れた。



【車両共済金特約 事例】

自宅車庫にバックで駐車中、左後方をカーポートに接触。修理代に50,000円かかった。

車両事故共済金 **(支払共済金) 30,000円**

※契約者自己負担額(修理代)が3万円以上生じたときお支払いします。

※ただし、共済期間内に1回が限度となります。



よくある
事例
ですね！



お問合せ、お申込は…
最寄の商工会まで

- 商工貯蓄共済
- ふれんど共済
- 火災共済
- まごころ共済
(自動車事故費用共済)
- 自動車共済
- その他 各種共済



安心、信頼、ゆたかな未来へ。

くまもと共済

70th

歩み続けて70年
みなさまへ明日の安心を

熊本県火災共済協同組合

<https://kumamoto-kyousai.or.jp>

本部: 熊本市中央区安政町3番13号(熊本県商工会館5階) TEL 096-325-3411
八代営業所: 八代市松江城町6番6号(八代商工会館2階) TEL 0965-35-5686
天草営業所: 天草市栄町1番25号(本渡商工会館2階) TEL 0969-24-2516